

「おもてなし」の嬉しい

おたのしみ会
おもしろい
アート石巻
かきあげ
カラオケ
折り紙
おもしろい

おいしい

おもしろい
アート石巻
かきあげ
カラオケ
折り紙
おもしろい

配食(お弁当)サービス

年11回(8月を除く)のお弁当配達サービスも、毎回55食を調理ボランティア、配達ボランティアの真心で実施。おいしい弁当は、かまぼこ屋で調理されており、出来上がったものから順次配達に回す。利用者は毎月第3水曜日の夕方、着かいたままのお弁当が自宅まで配達されるのを心待ちしている。



おたのしみ会

本年度も1月、8月を除く年8回、第1水曜日に開催された。食事前には星川地域ケアプラザの大西副所長の指導のもとブルーライトヨコハマ体操で体をほぐす。毎回、食事ボランティアが季節の食材を用いて作った、大好評のうれしいメニューだ。

寺田さんが功績者表彰を受賞

おたのしみ会の食事ボランティア中心者として活躍される寺田江美子さんが、12月14日(土)に公会堂で開催された保土ヶ谷区社会福祉大会において、区長、区社協会長から、長年のヘルスメイト活動などに対して功績者表彰が贈られた。寺田さんのますますの健康と、今後も変わりぬ活躍を祈ります。

カラオケ

おもしろい
アート石巻
かきあげ
カラオケ
折り紙
おもしろい

施設見学

8月23日(金)に、区役所隣りに完成した「パークタワー横濱屋川」1階に開所した地域子育て支援拠点「こころ」隣接の「相鉄保育園GENKIOS屋川」を中央地区民児協メンバーで見学。小さなお子さんを連れたいヤングママのうれしそうなお顔と、元気があふれる保育士さんの姿が印象に残った。



防災訓練

自助・共助の意識が各地域で高まる

■小、帽子小、宮田中の各防災拠点で今年初めての防災訓練が10月27日、11月10日(日)を中心に行われました。また東日本大震災の記憶も新しく、防災・減災意識の広がり、自助・共助の意識も高まっており、町内会・自治会の防災担当者との熱意も相まって昨年になく参加者も多かった。

■宮田中では貯水槽から飲料水を探る訓練、帽子小グラウンドでは煙体験の訓練、筆小体育館では看護専門学校の新井セツ子先生から応急手当の講義があった。なお宮田町では、初めて単独で要援護者を避難誘導する訓練を実施した。

夏の催し

●盆踊り●夏祭り●フェスティバル

暑さ吹き飛ばす情熱で大盛況の各会場

昨夏の異常な高温は晩秋まで続いたが、6月下旬から9月上旬まで、各町内会・自治会の夏の行事(祭り、盆踊りなど)が運営役員も参加者も汗びしょりになって行われた。子供たちの元気な声や太鼓のリズムが夏の夜空に響き渡り、舞台上で売られる焼きそばや焼き鳥のにおいと煙が漂い、集った参加者の食欲を誘っていた。



中央地区社協は各種活動を応援!!

地域充実への協議は毎年、毎月着実に

中央地区社協総会・定例の民児協
本年度の総会は25年5月25日(土)6時から、かまぼこ町の多目的ホールで行った。2年連続の報告があり、新たに3年連続の協議も、今年度の予算の承認、新任役員、今年度の活動方針の決定など、協議された。

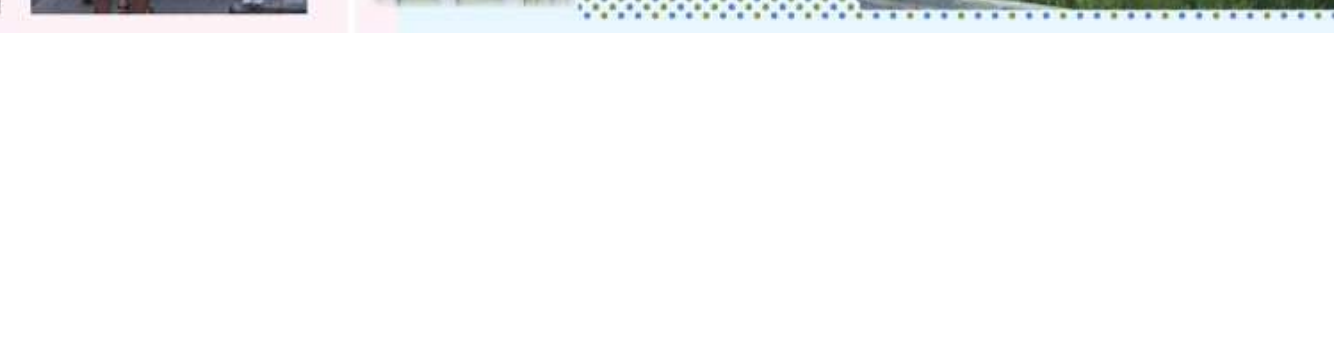
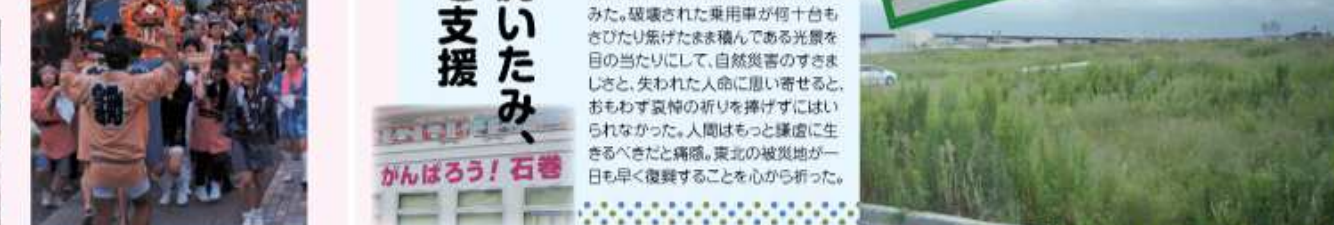
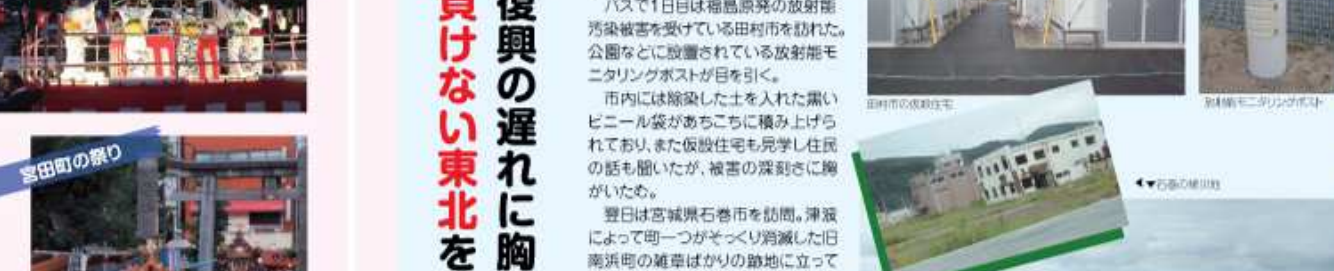
執行役員 山本美奈氏
副役員 大橋みち子氏、大橋みち子氏(パイロットハウス、ライオンズ、コスモの各マンションおよび川辺町の一部)、田嶋雄二氏(パークシニア)、主任児童委員 山本美奈の各氏。

被災地を見学

復興の遅れに胸いたみ、負けない東北を支援

9月25-26日、保土ヶ谷区民児協が主催した東日本大震災の被災地見学研修会(一泊二日)に中央地区民児協も参加。バスで1日目は福島県浪江町の放射能汚染被害を受けている田村市を訪れた。公園などに設置されている放射能モニタリングポストが目玉を引く。市内には除染した土を入れた黒いビニール袋があちこちに積み上げられており、また仮設住宅も見学し住民の話も聞いたが、被害の深刻さに胸がいたみ。

翌日は宮城県石巻市を訪問。津波によって町一つがそっくり消滅した旧南浜町の雑草ばかりの跡地に立ち上った。破壊された乗用車が何十台も並び、壊れたまま積み重ねられた光景を目の当たりにして、自然災害のすさまじさと、失われた人命に思い寄せると、おもしろい折り紙の折るはずにはいられなかった。人間はもともと謙虚に生きるべきだと痛感。東北の被災地が一日も早く復興することを心から祈った。



あんしん訪問員の研修を実施

3月9日に、かまぼこ町の多目的ホールを会場に民生委員とあんしん訪問員が集って研修を行った。保土ヶ谷区高齢福祉支援課(保健師専任)の亀井明子さんを講師に招き、中央区で実際に発生した世帯等の事例をもとに、各町別に分かれてディスカッション。「高齢者が地域と接点をもつためには」などをテーマに討議した。星川地域包括支援センターの小沼主任ケアマネージャーも参加し、同支援センターとの連携についての話しもあり有意義な研修となった。



体操講座

恒例の健康体操講座が2月20日(木)午前中に「かまぼこ町の多目的ホール」で開催された。昨年度の「ゆらぎ体操」が大好評であったことから、今回も講師に宮川良子先生を迎えての講座となった。はじめに講師から骨盤の図を通して、仕組み、役割の説明があったあと、骨盤を中心に全体をゆくゆくと動かす体操方法を習い、疲労回復に効果があることを実感した。

